

Ca²⁺/カルモジュリン依存性プロテインキナーゼ

Cat. No. EXWM-3136

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 活性にはカルモジュリンとCa²⁺が必要です。ピメンチン、シナプシン、グリコーゲン合成酵素、ミオシン $\bar{c}$ 鎖、微小管関連のタウタンパク質など、広範 $\bar{c}$ のタンパク質がアクセプターとして機能することができます。EC 2.7.11.18 (ミオシン $\bar{c}$ 鎖キナーゼ) やEC 2.7.11.26 (タウタンパク質キナーゼ) とは同一ではありません。

別名 ATP:カルデスモンO-リン酸転移酵素; カルデスモンキナーゼ; カルデスモンキナーゼ (リン酸化); Ca²⁺/カルモジュリン依存性微小管関連タンパク質2キナーゼ; Ca²⁺/カルモジュリン依存性タンパク質キナーゼ1; Ca²⁺/カルモジュリン依存性タンパク質キナーゼII; Ca²⁺/カルモジュリン依存性タンパク質キナーゼIV; Ca²⁺/カルモジュリン依存性タンパク質キナーゼキナーゼ β ; カルモジュリン依存性キナーゼII; CaMキナーゼ; CaMキナーゼII; CAM PKII; CaM調節性セリン/スレオニンキナーゼ; CaMKI; CaMKII; CaMKIV; CaMKK α ; CaMKK β ; 微小管関連タンパク質2キナーゼ; STK20

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.11.17

CAS登録番号 141467-21-2

反応 ATP + タンパク質 = ADP + リン酸化タンパク質

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間の保存には+4 °Cで保管してください。長期間の保存には-20 °C~-80 °Cで保管してください。